

令和8年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	特3	学校名	県立霞ヶ浦聾学校										学校長名	佐藤 教子				
副校長名						教頭名	伊藤 慎吾					事務(室)長名	梅澤 美由紀					
教職員数	教諭	25	養護教諭	1	常勤講師	6	非常勤講師	1	実習助手	0	寄宿舎指導員	0	事務職員	2	技術職員等	10	計	45
幼児・児童・生徒数	部	1年(3歳児)		2年(4歳児)		3年(5歳児)		4年		5年		6年		合計		合計 クラス数		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
	幼稚部	1	1	2	1	2	0								5	2	4	
	小学部	2	3	2	0	3	2	1	2	0	0	0	0	8	7	6		
	中学部	2	1	1	1	2	0							5	2	3		
	高等部																	
	専攻科																	
														小計	18	11	13	
													合計	29				

2 目指す学校像

- ◆安全・安心な環境のもと、楽しく元気に学べる学校
- ◆一人一人の学びを大切にし、豊かなコミュニケーションと日本語の力を育み、生きる力を育てる学校
- ◆幼児児童生徒、教職員みんなが自信と誇りをもてる学校
- ◆保護者、社会、関係者と共に歩む開かれた学校

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む）

項 目	現 状 分 析	課 題
学校経営	<ul style="list-style-type: none"> ・障害特性に応じた緊急時のマニュアルの周知と対応力の強化 ・地域の聴覚障害教育推進のための情報発信 ・コンプライアンス意識の向上 ・ワーク・ライフ・バランスを意識した働き方の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時訓練（自然災害・不審者など）における聴覚に障害のある人が視覚的にわかる環境整備 ・幼児児童生徒が直接参加できる情報発信の場の確保 ・コンプライアンス研修の推進 ・働き方と業務改善に向けた検討
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・教科学習等を支える言語力、思考力の育成 ・専門性向上のため OJT を活用した授業づくりの推進 ・実態に応じた ICT の活用推進と支援の充実 ・多様な手段を活用したコミュニケーションの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校研究にからめた授業改善 ・校内支援体制の充実 ・言語力を育むため ICT の効果的な活用 ・セルフアドボカシースキルの向上

4 中期的目標

- 1 健康・安全に生活する力の向上を図るとともに、体験活動を通じた豊かな人間性の育成に努める。
- 2 幼稚部、小学部、中学部の系統性のある一貫した教育を推進する。学びの芽生えを育み、自ら主体的に学ぶ態度を育成し、基礎・基本の定着に向けた学びの充実を図る。
- 3 聴覚活用や多感覚の活用を促し、確かな言語発達と豊かなコミュニケーション力の伸長を図る。
- 4 保護者、地域、関係機関との連携を密にし、教育実践の深化を図るとともに、安全・安心で信頼される学校づくりを推進する。
- 5 関係機関や地域の幼児教育施設・小・中・高等学校等への専門性を活かした支援の充実を図る。
- 6 教師が意欲的に研究修養に励み、自らの指導力・専門性の向上に努め、確実に継承する。
- 7 勤務規律の確保とコンプライアンス意識の向上、よりよいワーク・ライフ・バランスを意識した働き方に努め、生き生きとした姿を幼児児童生徒に示し、幼児児童生徒のキャリア発達に寄与する。

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
安全・安心な学校づくりと健康で豊かな心の育成	①安全・安心な教育環境の整備 【危機管理】 ②自ら健康・安全に生活する力の向上（食育、健康教育、防災教育）【自己管理能力の育成】 ③信頼し絆を深める人間関係づくりの推進 【豊かな心の育成】 ④教職員のコンプライアンス意識の向上と働き方改革の推進【コンプライアンスの確保】【働き方改革】
聴覚活用とコミュニケーション力の伸長による確かな日本語力の育成	①多様な手段を活用したコミュニケーションの推進【伝え合い分かり合う喜び】 ②日本語による「読み」「書き」能力の向上 【確かな日本語の習得】 ③情報を正しく理解し、適切に表現する力の育成【豊かな表現力の育成】
基礎・基本の定着と学びの充実を目指す授業づくり	①専門家と連携した「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善【子どもの学びの充実】 ②教科学習を支える言語力、思考力の育成【学びの充実と教員の授業力向上】 ③個別最適な学びのための効果的なICT活用の推進【ICT活用】
センター的機能の充実と地域との連携	①コミュニティスクールや地域と連携した学びの充実【開かれた学校づくり】 ②相談支援センターの役割強化と早期教育相談、通級指導教室の充実【聴覚障害教育の保障】 ③幼児教育施設、小・中学校等に在籍する聴覚障害児や担当教員への支援【専門性を活かした支援】
自立と社会参加に向けたキャリア教育の充実	①発達段階に応じた基本的生活習慣の確立【個に応じた支援】 ②各部の系統性を踏まえたキャリア教育の推進【系統的なキャリア教育の実施】 ③交流及び共同学習の推進【豊かな人間性の育成】